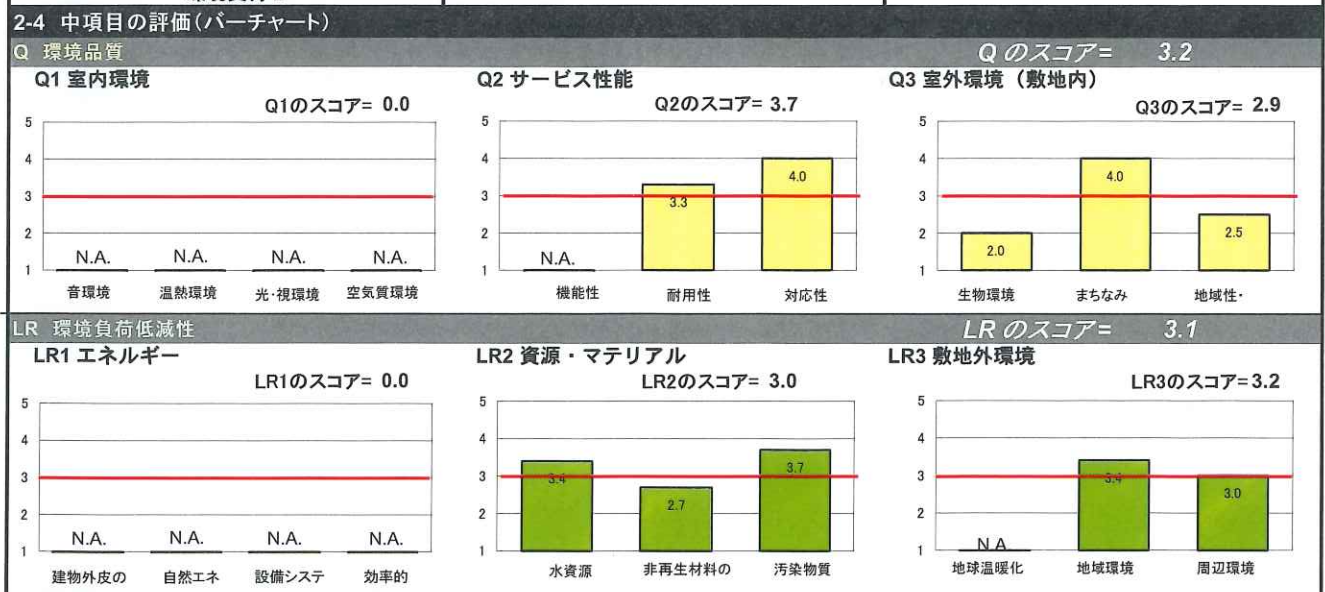
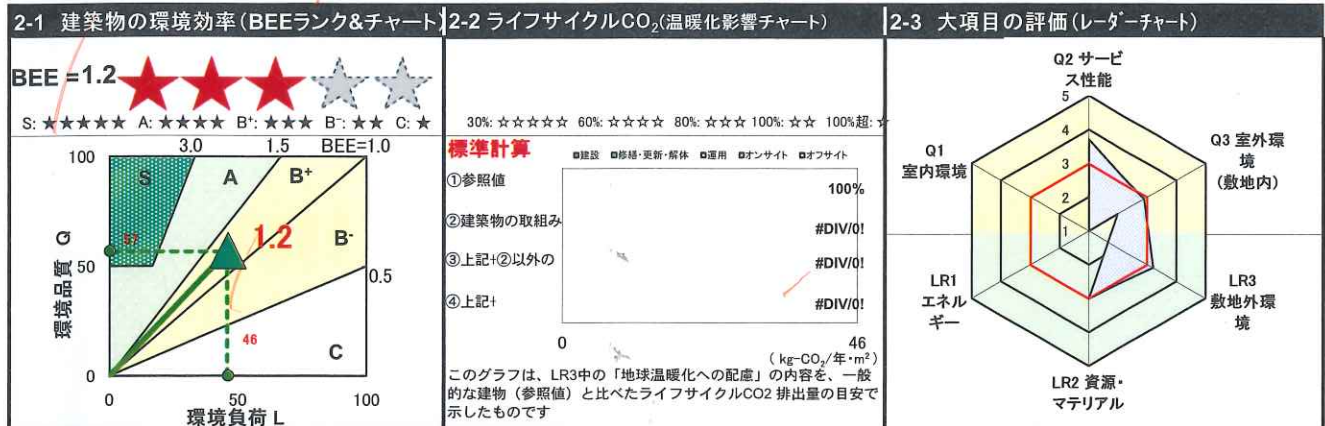


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	川西・S社本社工場新築工事(工場棟)	階数		
建設地	兵庫県川西市久代一丁目102番5,10	構造		
用途地域	準工業地域、法22条区域	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	工場	評価の段階		
竣工年	2026年5月 予定	評価の実施日		
敷地面積	5,482 m ²	作成者		
建築面積	1,761 m ²	確認日		
延床面積	2,762 m ²	確認者		
			高松建設株式会社 金本 信晋	
			2025年4月25日	
			高松建設株式会社 林 誠	



3 設計上の配慮事項		
総合	兵庫県川西市に建設される、工場の計画である。耐用年数の長い外装、内装、配管材料を採用し、建物の維持管理に配慮している。また、節水機器や再利用可能部材を使用し、省資源にも配慮した計画としている。	
Q1 室内環境 対象外。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い外装、内装、配管材料を採用し建物の維持管理に配慮している。また、ゆとりのある計画とし、機能性に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 外観の色彩や位置の配慮を行っており、外観パースの作成によって景観検証を行っている。また、外構緑化にも積極的に取り組み、まちなみに配慮している。
LR1 エネルギー 対象外。	LR2 資源・マテリアル 節水機器や再利用可能部材を使用し省資源に配慮している。	LR3 敷地外環境 燃焼機器は使用せず、大気汚染防止に配慮している。また、適切に駐車場を配置し、車両出入口の幅等に配慮することで、周辺道路の渋滞緩和に寄与している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される